

自衛隊の仕事は特に厳しそうだけど・・・
働き方改革できるの？



防衛省・自衛隊では、2021年にワークライフバランス推進及び女性の活躍推進の改革を柱とする新たな取り組み計画を策定し、2023年3月には、

- ◎ テレワークの推進 ◎ ペーパーレス化の推進
- ◎ 勤務時間管理の徹底
- ◎ 男性の育児休暇取得推進
- ◎ あらゆる職員が働きやすい職場環境の確立

を重点的に進める旨の改定を行い、取組を一層推進しています。

働き方改革に関する実績等

男性の産休 <small>(配偶者の出産休暇及び育児参加のための休暇)</small>		男性の育休		年次休暇 <small>(自衛官の平均取得日数)</small>	
2018年度	実績 59.7%	2018年度	実績 3.8%	2018年度	実績 11.4日
2021年度	実績 85.8%	2021年度	実績 10.9%	2021年度	実績 15.0日
2025年度	まで目標 100%	2025年度	まで目標 30%	2025年度	まで目標 15日以上

※実績は、配偶者出産特別休暇・育児参加のための特別休暇を合わせて5日以上使用した実績



戦後最も厳しく複雑な安全保障環境の中で、各種事態に持続的に対応できる態勢を確保するためには、職員が心身ともに健全な状態で、高い士気を保って、その能力を十分に発揮しうる環境を整えることが必要です。
今後もワークライフバランスや働きやすい環境の確立を推進していきます。